



# 園長だより

NO.36 R6. 2. 5 (Mon)

先日、こんなエピソードがありました。  
毎日先生達から日々の保育を振り返り、  
反省やコメントを提出して貰っている中の一  
文です。紹介させて下さいね。

また、外遊びから帰ってきた給食の際 A  
ちゃんが発熱してしまい寝ている時間とぞろ  
B ちゃん... せんせい... 声は  
掛けたけど、ついには、1人で寝てしま  
い、耳を澄ませると、「A ちゃん寝てから静  
かになって」との声が右側から聞こえていま  
した。そのおかげで、みんな静かに話をしてい  
ました。行動には意味があるんだね。  
声を掛けたのに理由を聞くことが出来  
ない感じがしました。そして、〇〇組の午後  
には解散して1日でした。

解散する  
あつた  
で

給食の時間に体調を崩してしまい  
横になっていたAちゃん。するとB君が  
すと立ち上り、各テーブル(グループ)に  
何やら声を掛けに行きました。B君の

声に耳を澄ましてみると、その話している内容が横になっているAちゃんを  
気遣い、ゆっくり休める為、皆に静かにしてあげる様、そして自身の声も  
トーンを落とし、その旨を伝えに回ってくれていたんです。更に「<sup>私の</sup>温まった

「シーン」と口に指を  
当てつつ

のは、B君の想いがクラスの皆にも波及し、みんなで  
しっかり静か~にしてくれていた優しさ!! 一見つら、食事中の

女席は...と制してしまいかちですが、行為にはその子なりの想いがあるん  
ですぬ! 子どもの日々で、ついつい口や手を出してしまいかちではないで  
しょうか。時にグッと待つて見守る事も、  
必要では、そんな風に思いました。

あつた〜昔1970年代の西田敏行氏のCM  
で、さあやろうと矢先に「〇〇やらないよ  
年齢ババ  
ですぬ」と言われ、「もう〜今やろうと思つたのに  
な〜!!」とやる気を削がれてガックリとい

B君の何とも優しい想い、その想いが染み  
渡る温かいクラス。このコメントを読んで、私、

本当に胸が熱くなったので、紹介 CMがあつたんです。これって本当に子どもの意欲を大人  
のたつたひと言で奪ってしまう象徴だと思つたんです。  
案外、日常でそんなシーンありませんか?

させて頂きました!!